

## 2018年度第4回オープンアクセスリポジトリ推進協会運営委員会 議事要旨

1. 日 時：2018年5月22日（火）：14:00-17:00

2. 場 所：国立情報学研究所 20階会議室

3. 議事：

1. 第3回運営委員会議事要旨案について（確認）（資料 1）
2. メール審議結果について（資料 2）
3. JPCOAR 会員機関参加状況報告（資料 3）
4. JPCOAR 会員入会申請について（資料 4）
5. 2017年度決算案及び監査の実施結果について（資料 5）
6. 2018年度運営委員会・作業部会・タスクフォースの体制について（資料 6）
7. 2018年度作業部会・タスクフォース活動スケジュール等について（資料 7）
8. 2018年度海外派遣計画について（資料 8）
9. 2018年度COAR加盟に係る名義使用について（資料 9）
10. JAIRO Cloud 操作説明会への講師派遣相談について
11. 2018年度総会日程について（資料 10）
12. JPCOAR 2018年度会長選出について（資料 11）
13. IRDB メタデータのライセンスの整備について（資料 12）
14. JAIRO Cloud の大容量データ対応について（資料 13）
15. その他  
・ JPCOAR からの講師推薦、広報活動について（資料 14）

4. 出席者：

|        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 結城 憲司  | 北海道大学附属図書館研究支援課長              |
| 鈴木 秀樹  | 筑波大学学術情報部長                    |
| 高橋 菜奈子 | 千葉大学附属図書館利用支援企画課長             |
| 岡部 幸祐  | 新潟大学学術情報部長                    |
| 杉田 茂樹* | 上越教育大学附属図書館学術情報課長             |
| 島 文子   | 京都大学附属図書館事務部次長                |
| 尾崎 文代  | 鳥取大学研究推進部図書館情報課長              |
| 山本 和雄* | 鹿児島大学学術情報部長                   |
| 原田 博英  | 神戸市外国語大学学術情報センターグループ長         |
| 折戸 晶子  | 明治大学図書館総務事務長                  |
| 荘司 雅之  | 早稲田大学図書館事務部長                  |
| 加川 みどり | 神戸松蔭女子学院大学図書館                 |
| 林 正治   | 国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター特任助教 |
| 小野 亘   | 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課長      |

※杉田委員、山本委員はTV会議参加

(監事)

|         |           |       |
|---------|-----------|-------|
| 立教大学図書館 | 事務部長      | 藤原 芳行 |
| 信州大学*   | 附属図書館管理課長 | 森 いずみ |

※信州大学 (森課長) はTV会議参加

(陪席)

|       |  |
|-------|--|
| 江川 和子 | 国立情報学研究所学術基盤推進部次長                              |
| 平田 義郎 | 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長                      |
| 新妻 聡  | 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課研究成果整備チーム係長 (機関リポジトリ担当) |

(事務局)

|      |  |
|------|--|
| 木村 優 | 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課研究成果整備チーム (機関リポジトリ担当) |
| 丸山 寛 | 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課研究成果整備チーム (機関リポジトリ担当) |

(欠席)

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 佐藤 翔  | 同志社大学免許資格課程センター准教授         |
| 船山 桂子 | 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室係長 |

<配布資料>

第4回オープンアクセスリポジトリ推進協会運営委員会出席者名簿

- 資料1 第3回オープンアクセスリポジトリ推進協会運営委員会議事要旨 (案)
- 資料2 メール審議結果
- 資料3 JPCOAR会員機関参加状況報告
- 資料4 JPCOAR会員入会申請 (案)
- 資料5-1 2017年度決算 (案)
- 資料5-2 2017年度監査報告書
- 資料5-3 2017年度JPCOAR監事監査所感
- 資料5-4 臨時総会の開催について (案)
- 資料6-1 2018年度運営委員会運営委員
- 資料6-2 2018年度作業部会員・タスクフォース作業部会員 (案)
- 資料7-1 2018年度作業部会・タスクフォース活動スケジュール等について
- 資料7-2 (参考) 2018年度JPCOAR活動計画
- 資料7-3 (参考) 2018年度JPCOAR作業部会タスクフォース活動計画案
- 資料8 2018年度海外派遣計画について
- 資料9 2018年度COAR会費に係る名義使用について (案)
- 資料10 2018年度総会日程について
- 資料11 JPCOAR 2018年度会長選出について (案)
- 資料12 IRDBメタデータのライセンスの整備について (案)
- 資料13 JAIRO Cloudの大容量データ対応について (案)
- 資料14 JPCOAR からの講師推薦、広報活動について

## 5. 議事

議事に先立ち、岡部委員長から、新年度にあたり委員の交代もあり、各委員に自己紹介のもとめがあり、出席委員から自己紹介があった。また、委員長から、山本委員、杉田委員、森監事がTV会議で出席の旨、発言があった。

委員長から、配付資料の確認において、資料7-1-5にはページ記載がないが、当該箇所差し込んであるのでご了解いただきたいとの補足があった。

### (1) 第3回運営委員会議事要旨案について（確認）

委員長から資料1に基づき説明があった。この場での意見は出ず、修正意見があれば、2018年5月31日（木）までに、メーリングリスト上で意見を提出することとなった。

### (2) メール審議結果

委員長から資料2に基づき、2017年度総会以降のメール審議の臨時総会1件、運営委員会4件の結果の報告があった。

### (3) JPCOAR会員機関参加状況報告

委員長から資料3に基づき、5月9日現在で558機関の参加があることが報告された。

### (4) JPCOAR会員入会申請について

委員長から資料4に基づき、5月22日現在、5機関からの入会申請があったとの説明があり、いずれも会員資格を満たしていることを確認し、資料の一部誤記を訂正のうえで、入会が承認された。

### (5) 2017年度決算案及び監査の実施結果について

総務・財務担当から資料5に基づき、2017年度決算案の説明が行われ、引き続き監事から監査報告が行われ、審議の結果、資料を一部修正のうえ、2017年度決算案を臨時総会に諮ることが承認された。

なお、資料5-1は収入支出の詳細内訳であり、資料5-4の決算（案）は2017年度総会で費目、体裁によるものである。臨時総会では資料5-4を決算（案）とし、監事報告に併せて審議をお願いする旨の補足があった。委員長からも、事務協力費の計上にあたっては、出向元への支出に限定し、出向関連の他の支出については事務局員に係るものであり、臨時総会決算においては、事務局経費に計上した旨の説明があった。

監事から、資料5-2 監査報告書及び資料5-3 監事監査所感に基づき、収入支出が適正であった旨の報告があった。さらに、資料5-3 (2)の監査所感のうち、業務監査的な観点からは、計画・報告においては達成度が明確になるような記載が望ましく、タスクフォース等の検討内容が参加機関間で情報共有されること、TV会議の活用による旅費及び事務負担の減少に努めることなどの報告があった。

また、監事から、支出明細から活動経費や旅費などの内訳を把握する必要もあり、組織の性格や活動内容は異なるがJUSTICEでの事務協力費・旅費の予算比率なども参考とし、予算及び事務体制の妥当性を検証することも考慮していただきたい、との発言があった。

監査実施者、監査報告書及び監事監査所感の取扱いについて種々審議の結果、所感は監査報告書の添付資料とし、監査報告書のみ監事の記名を行うこととなった。

資料5-4の臨時総会の開催通知の文案及び通知電子メールには、監事監査所感への運営委員会の対応を含めて送付し、メール審議とすることとした。

委員長から、監事に対して、監査、報告書及び監事監査所感の作成等について謝意が表された。

(6) 2018年度運営委員会・作業部会・タスクフォース(TF)の体制について

委員長から、資料6-1及び6-2に基づき説明があり、運営委員会の渉外担当に1名追加すること、資料6-2の研究者情報連携TFの1名入替及び一部誤記を修正のうえ、承認された。

運営委員会委員から、荘司委員・小野委員(総務・財務担当)、高橋委員・佐藤委員(企画担当)、杉田委員・山本委員(国際担当)、鈴木委員(渉外担当)に各担当をお願いしており、さらに1名の委員に渉外担当をお願いしたいとの発言があり、島委員の推薦があり、了承された。

委員長から、渉外担当は対外的な講師派遣の依頼があった際の対応など、企画担当は、中長期検討TFへの参加、TF活動の設定、フェーズ確認など、国際担当は国際連携、COAR対応などの担当概要についての補足があった。

委員から、運営委員会委員は作業部会員を兼ねて、協会活動に貢献することが望ましいのではとの発言があり、今後の活動経過を見ながら検討することとなった。また、研究者情報連携TF・主査から、作業部会員の1名交代について報告があった。

(7) 2018年度作業部会・タスクフォース活動スケジュール等について

各作業部会・TF主査から、2017年度総会において承認された2018年度活動計画及び作業部会・TF活動計画(資料7-2, 7-3)に基づいて作成された各作業部会・TFの活動スケジュールが資料7-1に基づき説明され、承認された。

(8) 2018年度海外派遣計画について

国際担当から、資料8に基づき説明があり、意見交換のうえ承認された。

委員から、OR(Open Repositories)は重要な会議(2018年は6月開催)であり、継続参加が望ましいが、毎回前年の10月ころが参加申込期限となっており、その時点では翌年度開催ということもあり、継続的に参加できていない。継続的な参加に向けた検討をお願いしたいとの発言があった。

委員長から国際担当に対して、予算の確保を含めての検討の依頼があった。

(9) 2018年度COAR加盟に係る名義使用について

国際担当から資料9に基づき説明があり、機関連絡担当の候補者に対して、国際担当から依頼をすることとし、一部の機関連絡担当者の依頼先機関を変更のうえ、承認された。

委員から、有力大学の機関連絡担当者がいなくなるが支障はないのかとの質問があり、国際担当から、他から見ると奇異に思われることもあるが、連絡をとっているCOAR担当者は了解しているとの回答があった。

(10) JAIRO Cloud 操作説明会への講師派遣相談について

研修作業部会主査から、県単位の大学図書館協議会からの地方研修開催の可否についての問い合わせが来ている旨の報告があり、意見交換のうえ、当面同協議会からの正式な打診を待つこととした。

なお、委員から、遠方からの派遣ではなく、近隣のJAIRO Cloud利用機関からの協力を得た研修実施も想定していきたいとの発言があり、研修作業部会主査から、同県に本委員会委員もいることも伝えた旨補足があった。

(1 1) 2018 年度総会日程について

委員長から、資料10に基づき説明があり、2019年3月13日（水）開催で承認された。

(1 2) JPCOAR 2018 年度会長選出について

委員長から、資料11に基づき説明があった。現会長から2018年8月31日（金）をもって退任申し出があり、現会長退任後の残任期間の会長選出のため、臨時総会を開催すること及び日程について提案があり、承認された。

(1 3) IRDB メタデータのライセンスの整備について

国立情報学研究所(NII)から、資料12に基づき説明があり、提案されたライセンス整備方針を承認し、今後の進め方については、委員長、総務・財務担当及び事務局で預かり、検討することとした。

(1 4) JAIRO Cloud (JC)の大容量データ対応について

総務・財務担当から、資料13に基づき説明があり、今年度の検討課題として提起したものであり、2018年度総会で結論を得たい旨補足があった。種々意見交換を行い、提案方針での検討を承認するとともに、継続審議とした。

(1 5) その他

- ・ JPCOAR からの講師推薦、広報活動について  
委員長から、資料 14 に基づいて報告があった。

委員長から、第 5 回運営委員会は、9 月から 10 月頃を予定しており、日程については後日連絡、調整をする旨発言があった。

以上